

防災^{かける}×テクノロジー

官民連携プラットフォーム



第5回 マッチングセミナー イベント参加についてのご案内



日時: **2022年10月21日(金)**

開催場所: 国際協力機構関西センター(JICA関西)

オンライン同時開催!!

内閣府では、災害対応を行う自治体等のニーズと民間企業等が持つ先進技術のマッチングや効果的な活用事例の横展開等を行う場である「防災×テクノロジー官民連携プラットフォーム」(防テクPF)の一環として、第5回マッチングセミナーを開催します。

今回は、ぼうさいこくたい2022のプレイベントとして開催いたします。
現地とオンライン(Zoom)どちらも参加可能ですので、奮ってご参加ください。

プログラム概要

参加登録に関しましては裏面及び別紙をご参照ください。

**参加
無料**
(要参加登録)

第1部

マッチングセミナー

開催時間 10:00~11:30

- 地方公共団体が構築する官民ネットワークの取組について
・神戸市・大阪府・高知県の取組事例の紹介 他
- 防テクPFの活用事例の紹介
・マッチング事例やモデル自治体支援事業の紹介



第2部

個別相談会 等

開催時間 12:45~14:45

- 自治体による企業との個別相談会
- 防テクPF相談窓口
- 自治体・企業等の取組・アイデア展示

※報道機関の方のご参加も可能です。別紙をご確認ください。



会場案内

会場: 国際協力機構関西センター(JICA関西)

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1-5-2

- 電車でのアクセス JR「灘」駅から徒歩約12分 阪神「岩屋」駅から徒歩約10分
- バスでのアクセス 神戸市バス29系統・100系統・101系統 阪神バス HAT神戸線「県立美術館前」下車 西へ徒歩約1分

<https://www.jica.go.jp/kansai/office/access.html>



参加方法詳細

【第1部】参加方法

オンライン同時開催!!

● マッチングセミナー

全対象

(会場・オンライン選択可)

防災に関する自治体や企業の様々な取組事例等をご紹介します。

お申込みURL <https://forms.office.com/r/eCSp51Gx8i>

登録期限 2022年10月17日(月) 18:00 まで



【第2部】参加方法

こちらのプログラムは防テクPFマッチングサイトへの登録が必須となります。
下記「防テクPFマッチングサイトへの登録のご案内」より
登録頂いてからお申込みください。

● 個別相談会

企業対象

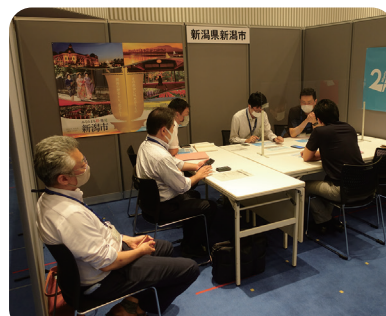
(会場・オンラインあり)

マッチングを促進するため、自治体・企業の対話を行います。

自治体のニーズに応える参加企業を募集します。(詳細は別紙参照)

お申込みURL <https://forms.office.com/r/bQ64qTBk6W>

登録期限 2022年9月30日(金) 18:00 まで



● 防テクPF相談窓口

全対象

(会場のみ)

防テクPFに関する相談を受け付けます。

マッチング促進にご活用ください。(詳細は別紙参照)

● 自治体・企業等の 取組・アイデア展示

全対象

(会場のみ)

防災に関する様々な取組・アイデアの展示を募集します。(詳細は別紙参照)

お申込みURL <https://forms.office.com/r/kdRbRVX7wv>

登録期限 2022年9月30日(金) 18:00 まで



未登録の方はこちら!

※各プログラム申込は先着順となります。

定員に達した場合は募集を登録期限前に締め切らせて頂く場合がございます。

防テクPFマッチングサイトへの登録のご案内

登録料無料のマッチングサイトへの登録を受け付けております。

以下URLまたはQRコードより、ご登録をお願いします



<https://www.bosaitech-pf.go.jp/>

防テクPF



ぼうさいこくたい
2022

詳細は以下URLよりご確認ください

<https://bosai-kokutai.jp/2022/>



セミナーへのお問い合わせ

東武トップツアーズ株式会社(内閣府委託事業受託者) 担当:佐藤、大野、高橋

電話:03-5348-3500(受付時間:平日10:00~18:00)

メール:boutech_pf@tobutoptours.co.jp



概 要

- 自治体と企業のマッチングを促進するため、直接の「対話の場」として個別相談会を実施します。
- 自治体のニーズ（別紙 2 - 2, 2 - 3 に記載）に応える技術・商品・サービス等を保有する企業を募集します。
- 現地あるいはオンライン上に設置した各自治体（※）のブースに、事前に事務局が応募企業を割り振り個別相談会を進行します。（1回20分×4回）

※個別相談会の自治体との組み合わせは事務局側で調整し、1週間前をめどに決定してご連絡いたします。

組み合わせにつきましては企業様の提案、自治体の課題それぞれの性格等を踏まえ、適合性を考慮し決定いたします。そのためご希望に沿えない場合もございますので、予めご了承ください。

※参加企業には、技術・商品・サービス等の紹介概要資料を作成いただきます（様式は事務局から共有）。

現地ブース

現地会場（JICA関西）にて自治体の展示ブースを設置します。

ブースにて直接、自治体の方と1対1でお話ができます。

※現地ブース出展者は現地の参加者とのみ相談を行います。



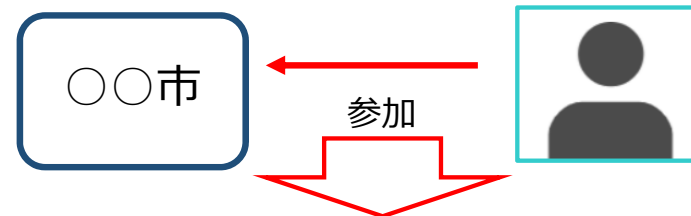
オンラインブース

Zoomのブレイクアウトルームごとに自治体の部屋を設置します。各部屋で個別にお話することが可能です。

※オンラインブース出展者はオンラインの参加者とのみ相談を行います。

ブレイクアウトルーム

企業参加者



【第2部】 個別相談会・自治体一覧（現地ブース）

自治体名	相談したい事柄
兵庫県神戸市	①こどもや若者向けの防災学習コンテンツ（シミュレーションゲーム等）の開発等、防災について学ぶきっかけづくり。 ②市の現物備蓄を効果的に活用するための円滑な配送・供給手段の確保。 ③帰宅困難者対策や避難所への物資輸送について、ICT技術を活用した災害想定訓練の実施と、実災害対応を想定した検証。 ④現行の避難情報の発信に連動した、外国人や障がいをお持ちの方にも伝わりやすい避難情報の発信の検討。
兵庫県多可町	①人口減少に伴い町職員の人材不足と消防団員の減少が顕著となっている状況において、民間技術により負担軽減につながる省力化と効果的な人材登用を行う方法。
大阪府	①訪日外国人を含め、大阪府に訪問される方に効果的な、最新技術（ドローン、デジタルサイネージなど）を用いた防災情報の周知方法。
大阪府大阪市	①長期間停電やケーブル断線等が発生した場合であっても、通信事業者に依存しない自営網で、災害重要拠点間でのテレビ会議や防災情報システム等が安定して稼働するネットワーク。
大阪府大阪市中央区	①コストの確保が難しい中で、各避難所と区役所災害対策本部との相互連絡において、必要な情報を適所に確実に届けられるような、簡便且つ的確な連絡体制の構築。
兵庫県小野市	①降雨水量、土壌雨量指数、河川水位データー等 A I システム化による、高齢者等避難・避難指示発令等の事前自動判断システム。 ②災害現場（スマホ・ドローン映像）と災害対策本部等をつなぐライブ通信システム。 ③災害時安否確認兼平常時情報共有スマホアプリシステム。
兵庫県姫路市	①近年、姫路市内で災害が発生していないことにより市民の防災意識が低くなっている中で、防災意識を高める工夫。
大阪府泉大津市	①ウィズコロナで、益々増加が予想される在宅避難者への支援（物資の供給、情報の伝達など）。 ②社会情勢の変化に伴い増加・多様化する備蓄物資の管理及びその保管場所の確保。

【第2部】 個別相談会・自治体一覧（オンラインブース）

自治体名	相談したい事柄
兵庫県危機管理部 災害対策課	①避難所における避難者情報管理の効率化、省人化。 ②賞味期限切れ前の備蓄食料等の有効活用。 ③災害発生時に、県・市町の備蓄物資をダイレクトに被災者の元へ届けるための、支援ニーズ把握から供給までの仕組みづくり。
兵庫県危機管理部 防災支援課	①市町の個別避難計画の策定を効率的に進めるための県の支援の仕組みづくり。 ②兵庫県住宅再建共済制度の加入促進のための効果的な仕組みづくり。
兵庫県宍粟市	①避難情報発令について、人間が判断することによるバイアス等がかからない、発令の判断をするようなAI搭載のシステム。
兵庫県たつの市	①本市の防災無線や戸別受信機、兵庫県の「ひょうご防災ネット」や「エムネット」等の情報伝達手段を補う、新たな情報伝達手段の構築。
山梨県	①平成14年に策定した「山梨県防災拠点整備基本構想」の7項目、1 物資備蓄機能、2 訓練研修機能、3 普及啓発機能、4 総合監視機能、5 輸送中継機能、6 航空基地機能、7 救助要員集結・派遣機能について、各拠点の機能強化のため、新技術導入を検討中。
愛知県南知多町	①災害対策本部・本部員会議等における実践的・効果的な訓練の実施が可能で、実災害に活用でき、災害対策本部を効果的に運用できるマニュアル等や資器材の整備を図るうえでの助言。 ※令和4年度防テクPFモデル自治体支援事業に採択
岡山県	①住民に地域の災害リスクを認識してもらい、差し迫ったリアルな危機感を持ってもらうためのVRコンテンツ。 ※津波や液状化被害などをコンテンツとして想定。 ②避難所外避難者の把握及び避難者に対する個別支援情報の伝達を可能とするためのシステム。
埼玉県小川町	①災害停電時の避難所の電源確保（レジリエントの強化）。 ※住宅団地内の中学校体育館が指定避難所となっており、平時はEV充電器、災害時はEV放電器として避難所の照明、携帯電話の充電、炊き出し等に利活用する等。
埼玉県鳩山町	①地域防災拠点となる、災害時でも途切れない電源の確保（蓄電池・公共施設への太陽光発電設備設置）。 ②公用車の電気自動車化による電力供給環境の整備（EV,V2H,V2Xなど）。
埼玉県上里町	①防災行政無線のデジタル化に伴う広報塔の集約により、「無線が聞こえない」地域が増加。 町が発令する避難情報等の放送を、屋内でも確実に享受することができる仕組みを構築。 ※令和4年度防テクPFモデル自治体支援事業に採択

概 要

- 内閣府では、マッチングサイト上に「防テクPF相談窓口」を設置し、マッチングサイトに登録している自治体・企業等を対象に相談窓口を設置しております。
 - 今般、上記取り組みに関連し、第5回マッチングセミナー会場内に「防テクPF相談窓口」の特設ブースを設置しますので、マッチングサイトにご登録済みの自治体・企業等の方で、マッチングがうまく進まないとお悩みの方はどなたでもご相談ください。
- ※相談窓口には枠数の限りがございますので、定員に達し次第、申込みを締め切らせて頂く場合がございます。

- ・現地会場（JICA関西）にて相談窓口用のブースを設置します。
- ・皆様のご相談は、内閣府防災及び日本防災プラットフォームの職員が受付いたします。
- ・相談いただいた内容について、カルテを作成し、マッチングに向けて必要な助言等を行います。



第4回マッチングセミナー時の相談窓口イメージ

防テクPFマッチングサイト版

防テクPFマッチングサイトでも常設の相談窓口フォームをご利用いただけます。利用には会員登録が必要となりますので、サイトへの登録を行ったうえで、ぜひご活用ください。



会員専用ページ
よりアクセス

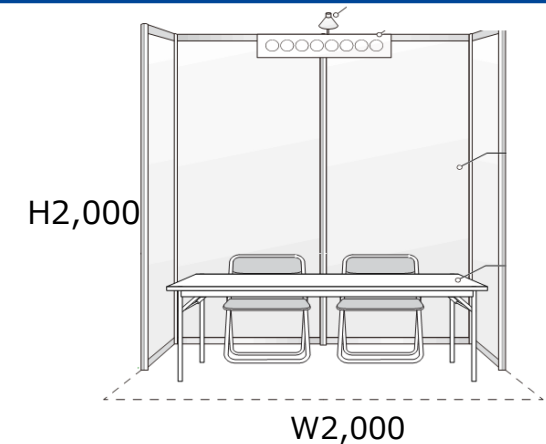


概 要

- 第5回マッチングセミナーでは、自治体・企業等の防災に関する様々な取り組みやアイデアを、来場者様に自由にご覧いただけるよう、展示スペースを設置いたします。
 - ポスター・チラシ・リーフレットなどを中心に、様々な展示物を展示いただけるよう、展示パネル・机等を会場にご用意いたしましたのでチラシの参加申込フォームよりご応募ください。
- ※ブース枠には限りがございますので、定員に達し次第、申込みを締め切らせて頂く場合がございます。

○注意事項

- ・展示が可能なお時間は第2部12:45～14:45となります。
- ・展示ブースのイメージは右のとおりです。
(サイズは変更となる可能性がございます)
- ・事務局側では、側面パネルと机を用意いたします。
- ・ポスター・チラシ・リーフレット等の展示物は、出展者が指定の時間帯に持込み・設置し、撤収を行うようお願いいたします。事務局では展示物の印刷・搬出入・設置を行いません。
設置時間：2022年10月21日（金）11:45～12:45
撤収時間：2022年10月21日（金）14:45～16:00
- ・電源や工事が必要な展示はお控えください。
- ・展示ブースには、展示物を設置する他、説明者に常駐いただくことも可能です。
- ・第1部セミナーの開催時間帯に、事務局側で展示物をお預かりすることが可能です。



取材をご希望の際は以下をご確認のうえ、お申込みください。

参加申込

下記URLより『設問2. 団体属性』において「プレス」をご選択のうえ、事前登録を行ってください。

お申込みURL : <https://forms.office.com/r/eCSp51Gx8i>

登録期限 2022年10月17日（月） 18:00 まで



受付・座席

- ・ セミナー会場（JICA関西・2Fブリーフィング室）の受付にお越しくください。
- ・ プレス用の受付を設けておりますので、そちらで受付を行ってください。
- ・ 受付でお渡しするプレスパスを必ず着用してください。
- ・ 会場内では指定のプレス席をご利用ください。一般席への着席はお控えください。



その他お願い

- ・ 登壇者へのフラッシュ撮影はご遠慮ください。
- ・ 取材後は、プレスパスを受付にご返却ください。
- ・ 午後の個別相談会につきましては自治体様と企業様による個別の相談会となりますので、取材の際には運営の妨げにならないようご配慮をお願いいたします。

